

JR北海道からのお願い

～踏切手前のスピードダウンと必ず一旦停止～

冬季踏切内でトラックと列車が衝突、多数の死傷者が発生しました。

- 踏切手前では、必ず一旦停止し、安全を確認してから渡ってください。
- 特に、冬季間は積雪・路面凍結によるスリップに備え、早めのブレーキとスピードダウンしてください。
- 大雪・吹雪の時は、列車接近の確認、踏切遮断機や警報機が見えにくい状況になることがありますので、より慎重に通行してください。
- 踏切内で車両がスタックし動けなくなった場合は、迷わず踏切内の非常ボタンを押すか発炎筒を使用して列車に知らせてください。

1. 事故概要 1月26日（月）10時18分頃 花咲線の厚床駅～別当賀駅間の初田牛踏切で釧路発根室行の普通列車は、速度77km/hで走行中、列車進行方向左側から踏切内へ進入するトラックを約30m手前で発見し、非常ブレーキ手配を取りましたが、間に合わずトラックと衝撃しました。
2. 死傷者 死亡者1名（トラック運転者）、負傷者7名（乗客および列車運転士）
3. 事故原因 トラックが踏切手前でスリップし、停止できずに踏切へ進入したためと思われますが、詳細は運輸安全委員会で調査中です。

4. 位置図



5. 関係写真

